

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【公表番号】特表2011-514388(P2011-514388A)

【公表日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-018

【出願番号】特願2010-543597(P2010-543597)

【国際特許分類】

C 1 1 B	9/00	(2006.01)
C 0 7 C	35/06	(2006.01)
C 1 1 D	3/50	(2006.01)
A 6 1 K	8/34	(2006.01)
A 6 1 Q	5/00	(2006.01)
A 6 1 Q	15/00	(2006.01)
A 6 1 Q	19/10	(2006.01)
D 2 1 H	21/14	(2006.01)
D 0 6 L	1/00	(2006.01)
D 0 6 M	13/144	(2006.01)

【F I】

C 1 1 B	9/00	D
C 0 7 C	35/06	C S P
C 1 1 B	9/00	Z
C 1 1 D	3/50	
A 6 1 K	8/34	
A 6 1 Q	5/00	
A 6 1 Q	15/00	
A 6 1 Q	19/10	
D 2 1 H	21/14	B
D 0 6 L	1/00	
D 0 6 M	13/144	

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月25日(2011.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

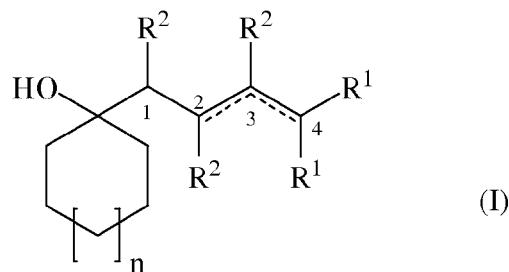
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式

【化1】

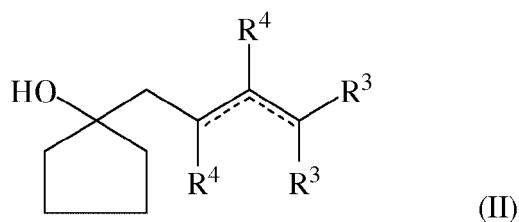


[式中、nは0又は1を表し、一方の点線は二重結合を表し、かつ他方の点線は単結合を表し；それぞれR¹は、互いに独立して、水素原子を表すか又はメチル基又はエチル基を表し；かつ少なくとも1つのR²基は、メチル基又はエチル基であり、かつ他のものは、水素原子であるか又はメチル基又はエチル基である]で示され、E又はZ配置の異性体、又はその混合物、又は光学活性体又はラセミ体の形の化合物の、付香成分としての使用。

【請求項2】

前記式(I)の化合物が、式

【化2】

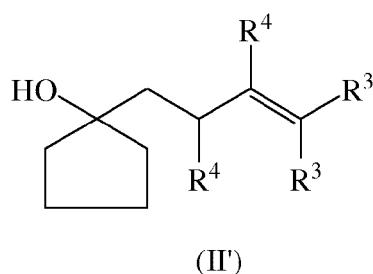


[式中、一方の点線は二重結合を表し、かつ他方の点線は単結合を表し；それぞれR³は、互いに独立して、水素原子を表すか又はメチル基又はエチル基を表し；かつ1つのR⁴基はメチル基又はエチル基であり、かつ他のR⁴基は水素原子であるか、又はメチル基又はエチル基である]で示され、E又はZ配置の異性体、又はその混合物、又は光学活性体又はラセミ体の形の化合物である、請求項1記載の使用。

【請求項3】

前記式(I)の化合物が、式

【化3】



[式中、それぞれR³は、互いに独立して、水素原子を表すか又はメチル基又はエチル基を表し；かつ1つのR⁴基はメチル基又はエチル基であり、かつ他のR⁴基は水素原子であるか、又はメチル基又はエチル基である]で示され、E又はZ配置の異性体、又はその混合物、又は光学活性体又はラセミ体の形の

化合物である、請求項 1 記載の使用。

【請求項 4】

前記式 (I) の化合物が、E 又は Z 配置の異性体又はその混合物の形の 1 - [2 - メチル - 3 - ペンテニル] - シクロペントノールである、請求項 1 記載の使用。

【請求項 5】

i) 請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に定義された式 (I) の少なくとも 1 つの化合物；

ii) 香料キャリヤー及び香料ベースからなる群から選択される少なくとも 1 つの成分；及び

iii) 場合により少なくとも 1 つの香料補助剤を含んでなる、付香成分。

【請求項 6】

i) 請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に定義された式 (I) の少なくとも 1 つの化合物；及び

ii) 消費者製品ベースを含んでなる、付香された物品。

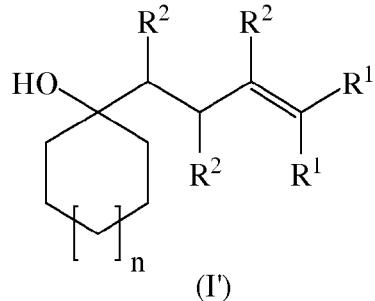
【請求項 7】

消費者製品ベースが、固体洗剤又は液体洗剤、織物柔軟剤、香水、コロン又はアフターシェーブローション、付香せっけん、シャワー又はバスソルト、ムース、油又はゲル、衛生製品、ヘアケア製品、シャンプー、ボディケア製品、デオドラント又は制汗剤、エアフレッシュナー、化粧品、ファブリックリフレッシュナー、アイロンウォーター、紙、ワイクロス又は漂白剤である、請求項 6 記載の付香された物品。

【請求項 8】

式

【化 4】



[式中、n が 0 であり；

それぞれ R¹ は、互いに独立して、水素原子を表すか又はメチル基又はエチル基を表し；かつ

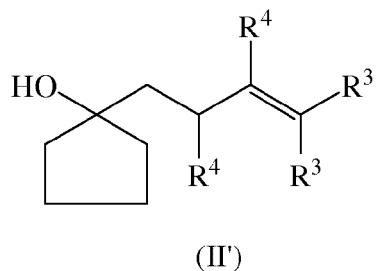
少なくとも 1 つの R² 基は、メチル基又はエチル基であり、かつ他のものは、水素原子であるか、又はメチル基又はエチル基を表す]

で示され、E 又は Z 配置の異性体、又はその混合物、又は光学活性体又はラセミ体の形の化合物。

【請求項 9】

式

【化5】



[式中、一方の点線は二重結合を表し、かつ他方の点線は単結合を表し；
 それぞれR³は、互いに独立して、水素原子を表すか又はメチル基又はエチル基を表し；
 かつ
 1つのR⁴基は、メチル基又はエチル基であり、かつ他のR⁴基は、水素原子であるか、又
 はそれぞれR⁴は、互いに独立して、メチル基又はエチル基を表す]
 で示され、E又はZ配置の異性体、又はその混合物、又は光学活性体又はラセミ体の形の
 化合物である、請求項8記載の化合物。

【請求項10】

請求項8記載の化合物としての、配置E又はZの異性体又はその混合物の形の1-[2-
 メチル-3-ペンテニル]-シクロペンタノール。